

看護研究の協力と内容説明

中央検査処置室 福原 隆代 上本枝美

いつもお世話になっております。この度、看護研究を行うにあたり、みなさまにご協力をお願いいたします。

この研究の目的は、みなさまの思いを明らかにし、相互理解を深め、真のチーム医療を実践していき、最善の医療を提供していくことにあります。

みなさまもご存じの通り、IVR では、各科・部門を超えた多職種連携が必要不可欠であり、真のチーム医療が最も重要視される分野です。真のチーム医療とは、各専門分野の役割だけに集中せず、患者中心という共通認識を持って多職種が連携・協働し、治療・介助に望むことと考えております。

研究対象者は、看護師、医師、診療放射線技師、臨床工学技師です。

研究方法は、面接方式で、みなさまの思いをインタビューしてまいります。質問内容は、IVR 中の急変対応についてお伺いいたします。お時間は 30 分程度と考えております。研究の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

研究（インタビュー）のご協力にあたり、以下の内容をご確認ください。

- 研究への協力はみなさまの自由意志に基づくものであり、インタビューにご協力いただけない場合でも不利益を受けることは一切ありません。
- 研究協力に同意したあとでも取りやめることができます。
- インタビュー中は、プライバシーが守られるよう個室で行います。日程は、みなさまと相談のうえ決定いたします。インタビュアーは、研究者と共同研究者です。
- インタビューで話したくない内容の質問がなされた場合、無理にお話いただかなくてもかまいません。また、途中でインタビューを中断することもできます。
- 研究の成果は、学会などでの発表を考えております。その際は個人が特定される情報を公表することはなく、個人情報を守られます。
- インタビュー内容は、録音させていただきます。
- インタビューの録音内容は、文字データに起こし研究者が鍵付きロッカーにて厳重に管理し、本研究以外に使用することはありません。また研究終了後 5 年間保管し、その後適切な方法で廃棄処理いたします。
- この研究は、JA 広島総合病院の倫理委員会の承認を受けております。特定の企業等から支援を受けて行うものではなく、利益相反はありません。
- ご協力をいただける方は、同意書へサインをお願いいたします。
- 研究（インタビュー）に関する疑問や質問が生じた場合は、いつでもご連絡ください。